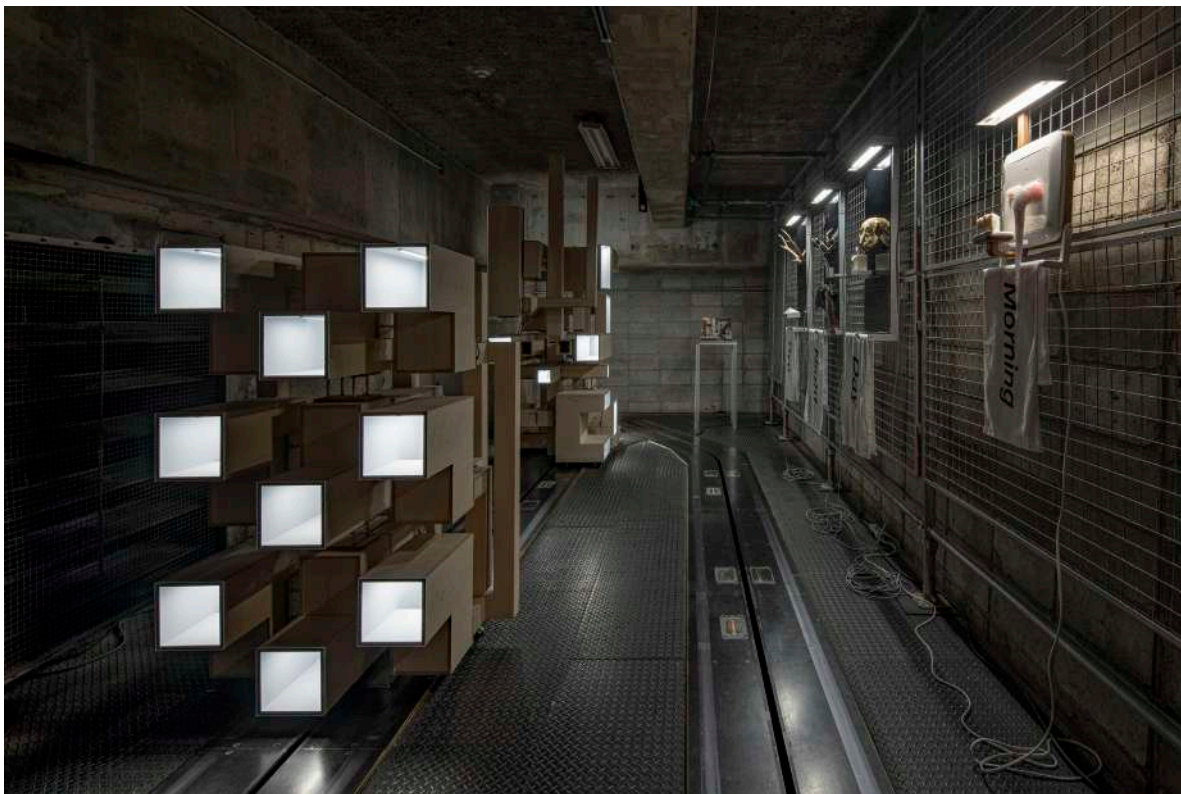




出品アーティストを顕彰、最優秀賞作家には個展開催のサポートを実施 「ARTISTS' FAIR KYOTO 2024 マイナビ ART AWARD」開催決定



フェア開催前日は、マイナビ ART AWARDの授賞式も決定

歴史ある京都を舞台にしたアーティスト主導のアートフェア「ARTISTS' FAIR KYOTO 2024(アーティストズ フェア キョウト)」(主催:京都府、京都新聞、ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会)は、メイン協賛企業の株式会社マイナビ支援のもと、新しい芸術の創造に取り組むアーティストを表彰するアワード「ARTISTS' FAIR KYOTO 2024 マイナビ ART AWARD(マイナビ ART AWARD)」を開催いたします。

「マイナビ ART AWARD」は「ARTISTS' FAIR KYOTO 2024」出品作品を対象に、特に優れたアーティストを選出するアワードです。2021年の創設以来、メイン協賛企業支援のもと、新しい芸術の創造に取り組むアーティストの創作活動を奨励するとともに、最優秀賞受賞者へは個展開催のサポートを行っています。

2023年に開催された「マイナビ ART AWARD」では、アドバイザリーボードの田村友一郎より推薦された宇留野圭が最優秀賞を受賞。現在、宇留野による個展が東京・銀座「MYNAVI ART SQUARE」で開催されています。

今回のアワードの審査委員は、飯田志保子氏、竹久侑氏、中井康之氏、山峰潤也氏を迎え、ディレクターの椿昇とともに「ARTISTS' FAIR KYOTO 2024」出品作品の中から受賞作品を決定し、更なる活動の後押しを行います。

そして、2024年2月29日には、これまでメイン会場として使用していた、京都府京都文化博物館 別館を会場に「マイナビ ART AWARD」の授賞式を開催いたします。授賞式では、作品の魅力や選定にあたってのポイント、新しい視点の鑑賞方法をなどを審査委員から聞けるほか、受賞作品・アーティスト情報をいち早くキャッチする機会にもなります。どなたでも入場可能なオープン形式で行います。ぜひお気軽にご来場ください。(定員あり。詳細は3面)



2023年授賞式の様子



■ ARTISTS' FAIR KYOTO 2024 マイナビ ART AWARDについて

メイン協賛企業の株式会社マイナビ支援のもと、「ARTISTS' FAIR KYOTO 2024」出品作品から特に優れたアーティストを選出するアワードです。継続して顕彰することにより、新しい芸術の創造に取り組むアーティストの創作活動を奨励し、日本現代美術の登竜門となることを目指します。

また、最優秀賞に選ばれたアーティストは、個展開催に向けての新作制作費が授与されます。アワードを通してさらなる活動、出会いの機会を創出します。

■ ディレクターからのメッセージ



椿昇

J・D・バナールは、未来論の古典「宇宙・肉体・悪魔」のなかで『結局のところ、1つの時代が創造的であるか否かを真に決定するのは希望である。ところが、どんな時代にも社会における希望の存在そのものは、まだ探られていない多くの心理的、経済的及び政治的な要因に依存する。私は問題となる諸要因が神秘的な次元のものだとは思わないが、それらの要因は解きほぐすためにかなりの努力を払わねばならないものと思う』(鎮目恭夫訳)と1927年に著している。創造性とは芸術や科学の特権的な占有物ではなく、あらゆる営みの中に普遍的に存在し、それは「希望」を燃料に作動する。いま日本は長い停滞という小さな中世から逃れる事を半ば諦めているように感じるが、芸術という曖昧な領域に安住する事なく、不断の努力を重ねようと集まったアーティストたちにも社会にも、このアワードは「希望」とは何かという深い問いを投げかけ続けるに違いない。

■ Lead Partner 株式会社マイナビ

若手アーティストの活力となり、世界を見据えた活躍の場の拡大へ

マイナビは、「一人ひとりの可能性と向き合い、未来が見える世界をつくる。」をパーパスに掲げています。HRやメディアなど幅広い領域において、人々や社会の未来をサポートするための事業を展開しており、2023年7月からはアート事業として、人々の多様な働き方や、自分らしい生き方のナビゲートを目的とし、アートやアート思考に根ざしたプログラムを開催する施設「MYNAVI ART SQUARE（東京・銀座）」をオープンしました。

本アワードが目指す“アーティストの可能性を切り開き、新しい一歩を踏み出すきっかけとなる”という主旨に共感し、2022年より協賛を始めました。

マイナビ ART AWARDから新たな才能が生まれ、アーティストの活躍の場を広げる機会となれば幸いです。今年度も世界に羽ばたく若手アーティストが見出されることを期待しています。

<https://www.mynavi.jp>

未来が見える世界をつくる。



■ 「ARTISTS' FAIR KYOTO 2023 マイナビ ART AWARD」受賞者

※カッコ内は推薦アーティスト又は公募選出者



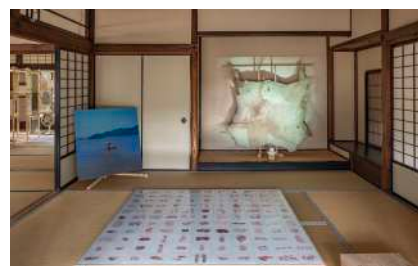
最優秀賞

宇留野圭(田村友一郎)



優秀賞

明石雄(小谷元彦)



優秀賞

八島良子(Yotta)



優秀賞

山西杏奈(公募)



優秀賞

山羽春季(公募)

プロジェクトに関するお問い合わせ

京都府、京都新聞
ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会
(事務局：京都府文化・生活部文化芸術課)
<https://www.artists-fair.kyoto/>

取材・掲載についてのお問い合わせ

取材依頼、画像提供、ご不明点などお気軽にお問い合わせください。
広報担当：篠原礼子(liil inc.)
E-mail: reiko@liil.com / CEL: 090-3535-9012

● 広報用画像はこちらからダウンロードいただけます
<https://bit.ly/46JFVUa>



■アワード情報

ARTISTS' FAIR KYOTO 2024 マイナビ ART AWARD 審査委員

キュレーターやアート教育を担う有識者、ディレクターなど、アートを軸に国内外で活躍する方々を審査員に迎え、総合的な知見により作品を選出。



飯田 志保子
キュレーター
Photo: ToLoLo studio



竹久 侑
水戸芸術館現代美術センター
芸術監督
Photo: Asada Masashi



中井 康之
国立国際美術館研究員、
京都芸術大学大学院客員教授



山峰 潤也
キュレーター／プロデューサー
株式会社NYAW代表取締役



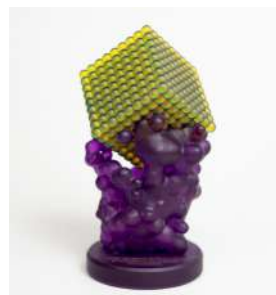
樫 昇
現代美術家／ARTISTS'
FAIR KYOTO ディレクター／
京都芸術大学教授

賞

最優秀賞：1点 / 賞状、トロフィー 【副賞】賞金100万円
(個展開催費用及び新作制作費用として)

優 秀 賞：数点/賞状

対 象：ARTISTS' FAIR KYOTO 2024に出品する若手アーティスト



最優秀賞に授与されたトロフィー(2023年)
見る角度により色味が可変する。
Design: 長尾 崇弘 (NEW DOMAIN)

「ARTISTS' FAIR KYOTO 2024 マイナビ ART AWARD」授賞式

「ARTISTS' FAIR KYOTO 2024」開催を前に「ARTISTS' FAIR KYOTO 2024 マイナビ ART AWARD」授賞式を開催いたします。
賞の授与のほか、審査委員からは作品の魅力や選定にあたってのポイントなど、新しい視点の鑑賞方法が発見できるほか、受賞作品・アーティスト情報をいち早くキャッチする機会となります。

日 時：2024年2月29日10:30-11:30 (開場10:00)
会 場：京都府京都文化博物館 別館(京都市中京区三条高倉)
観覧料：無料
定 員：50人(当日先着順とし、定員になり次第、締め切らせていただきます)
主 催：ARTISTS' FAIR KYOTO 実行委員会
協 賛：株式会社マイナビ
U R L：<https://artists-fair.kyoto/>



2023年授賞式の様子



開催中

「ARTISTS' FAIR KYOTO 2023 マイナビ ART AWARD」最優秀賞 受賞者

宇留野圭による個展「CLEAN ROOM 清潔で空虚なある部屋の物語」



Photo: Shinichi Ichikawa

MYNAVI ART SQUARE (MASQ) 第2回目となる展覧会では、アーティストが企画から出品まで自ら行い、世界のマーケットを見据えた次の次元へとアーティストの活躍の場を拡大させることを目指したアートフェア「ARTISTS' FAIR KYOTO 2023」で マイナビ ART AWARD・最優秀賞を受賞したアーティスト・宇留野圭の個展を開催します。

生活空間における身近なモチーフをもとに、空間を構成する断片的要素や部品、機械の構造を用いた立体作品やインスタレーションを制作する宇留野による本展覧会では、今夏、マイナビによるアートプラットフォームとして機能・役割を与えられ、生まれたばかりである「MYNAVI ART SQUARE (MASQ)」を「部屋」のメタファーを用いて捉え直し、空間としての機能を分解、読み直すことから始まります。

「部屋」は特定の機能・性質を内包する「とじられた空間」であるとともに、部屋それ自体の表象だけでなく、そこに属する人間やそれを取り巻く社会など様々な状況や状態を表象し、その外に広がる大きな空間、あるいは社会の存在を指し示す「ひらかれた構成要素の一部」であるといえます。

つくられた時点で「機能化され、無駄の排除された部屋」であるMASQをモチーフとして、この「部屋」を構成するものはなんなのか。

「CLEAN ROOM」と題された本展では、それらを部品のようにバラバラに分解し、説明書のない機械を組み立てるように、抽象化され、清潔な、ある部屋の物語からその外側の世界を想像することを試みます。



宇留野圭

1993年 岐阜県生まれ。2023年 名古屋芸術大学 大学院美術研究科修了。

部屋や洗面台などの身近なモチーフを元に、機械の構造を用いた立体作品や舞台装置のようなインスタレーション作品を制作している。

イベント概要 宇留野圭「CLEAN ROOM 清潔で空虚なある部屋の物語」

会 期： 2023年10月10日(火)– 2024年1月20日(土)

会 場： MYNAVI ART SQUARE (〒104-0061 東京都中央区銀座4-12-15 歌舞伎座タワー 22F)

時 間： 11:00～18:00

休館日： 日・月・祝

入場料： 無料

U R L： <https://artsquare.mynavi.jp/>

プロジェクトに関するお問い合わせ

京都府、京都新聞
ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会
(事務局：京都府文化体育生活部文化芸術課)
<https://www.artists-fair.kyoto/>

取材・掲載についてのお問い合わせ

取材依頼、画像提供、ご不明点などお気軽にお問い合わせください。
広報担当：篠原礼子 (liil inc.)
E-mail: reiko@liil.com / CEL : 090-3535-9012

● 広報用画像はこちらからダウンロードいただけます
<https://bit.ly/46JFVUa>



<開催概要>

ARTISTS' FAIR KYOTO 2024

メイン会場

会 場： 京都国立博物館 明治古都館（京都市東山区茶屋町527）
京都新聞ビル 地下1階（京都市中京区烏丸通夷川上ル少将井町239）
日 程： 2024年3月1日（金）～3月3日（日）
時 間： 京都国立博物館 明治古都館 9:30～17:00（最終入場16:30）
京都新聞ビル 地下1階 10:00～17:00（最終入場16:30）

アドバイザーボード展覧会会場

会 場： 音羽山 清水寺（京都市東山区清水1丁目294）
日 程： 2024年3月1日（金）～3月10日（日）
時 間： 10:00～17:00（最終入場16:30）

入場料：【単館券】京都国立博物館 明治古都館：一般2,000円/大学生1,000円（要・学生証）

京都新聞ビル 地下1階：無料

音羽山 清水寺：600円

【セット券】一般2,500円 / 大学生1,500円（要・学生証）

※未就学児は無料（要保護者同伴）

※高校生以下無料（要・学生証）

※障がい者手帳等を御提示の方と付き添い1名までは無料

<お問い合わせ>

ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会

T E L : 0120-751-256（10:00-17:00 / 土日祝休み）

E-mail : info@afk2024.com

主 催： 京都府、京都新聞、ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会

後 援： 経済産業省、文化庁、京都商工会議所、一般社団法人京都経済同友会

特別協力： 音羽山 清水寺、清水寺門前会

ウェブサイト： <https://artists-fair.kyoto/>

Facebook： <https://www.facebook.com/artistsfairkyoto>

Instagram： <https://www.instagram.com/artists.fair.kyoto/>

■メイン会場



京都国立博物館 明治古都館



京都新聞ビル 地下1階

■アドバイザーボード展覧会会場



音羽山 清水寺